



中、皆さまのご協力により、特別養護老人ホーム整備への支援、乳幼児に対する医療費の無料化対象年齢の拡大、さらには、防災行政無線の設備更新と全国瞬時通報システムの導入、幹線街道の改良など町民に密着した施策の推進に務め、安心安全な町づくりを進めて参りました。

2期目に臨むにあたっては、地方を取り巻く厳しい環境や、厳しい財政状況に配慮しつつ、町民の声に謙虚に耳を傾け、町民と共に歩む町政を理念として、安心安全で豊かな活力ある町づくりを目指し、医療・福祉・子育て支援の充実、町財政の健全化、教育の充実、更には農林業の振興や、町内インフラ網の整備等に邁進する所存でありますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに町民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

新年のごあいさつ



広野町長
山田基星

安心安全で 豊かな活力ある町づくり

新年明けまして
おめでとうございます

年頭に当たり、今年が皆さまにとって健康で明るく希望に満ちた年でありますようお願い申し上げますとともに、町政各般にわたるご理解とご支援に対し心から感謝を申し上げます。

昨年は、米国の金融危機に端を發した世界的な景気後退や円高の進行により、我が国の経済も深刻な影響を受け、雇用情勢の悪化など様々な問題が起きるとともに、地球温暖化等に伴う環境問題、さらには新型インフルエンザウイルスのまん延による健康被害が発生するなど、世界規模での対応が求められる課題が数多く発生いたしました。また、民主党による新政権の下、多く

の制度改革が実行される見込みであり、地方公共団体は激動と変革の中にあると言われていきます。特に、地方交付税や国・県補助金の見直しなどが前面に大きく打ち出されていることを勘案しますと、従前にも増して厳しい町政運営を強いられることが思料されます。

さて、去る11月22日執行の広野町長選挙において町民の皆さまの温かいご支援により無投票で再選を果たすことができました。心から感謝を申し上げます。

1期目の4年間は、三位一体の改革や地方分権の推進、さらには、世界的な経済不況により我が国経済も深刻な影響を受けるなど極めて厳しい状況の